

栃木県労働基準協会連合会

平成26年9月1日

発行

(一社)栃木県労働基準協会連合会

〒321-0933 栃木県宇都宮市築湖町1958-1 栃木県建設産業会館4階

TEL:028-678-2771 FAX:028-678-2775 E-mail: info@tochikiren.or.jp

http://www.tochikiren.or.jp

第14号

発行人

藤田英二

印刷

鈴木印刷株式会社

Contents

平成26年度定期総会を開催	1	栃木労働局からのお知らせ⑤～⑧	7
平成26年度(一社)栃木県労働基準協会連合会役員名簿	2	栃木労働局からのお知らせ⑨	8
副会長就任の御挨拶	3	とちぎ労基連トピックス①	8
平成26年度栃木地方産業安全衛生大会のご案内	3	とちぎ労基連トピックス②～③	9
栃木労働局からのお知らせ①	3	地区労働基準協会情報	10
栃木労働局からのお知らせ②	4	平成26年度 産業保健セミナー予定表(9月～11月)	11
栃木労働局からのお知らせ③	5	平成26年度各種技能講習等実施計画表	12
栃木労働局からのお知らせ④	6	「第73回全国産業安全衛生大会2014 in 広島」の参加申込み受付中	12

平成26年度定期総会を開催



平成26年5月26日午後3時30分から、宇都宮東武ホテルグランデにおいて、一般社団法人栃木県労働基準連合会の平成26年度定期総会が全会員出席の下開催されました。

総会冒頭藤沢会長から、最近の雇用情勢や、労働関係の規制緩和の話題などにも触れながら、「労働関係法令の周知啓発や労働福祉の向上など当連合会の設立目的に沿った事業を推進していくとともに、一般社団法人に移行して2年目となる公益目的支出計画を忠実に執行していく所存であるので、慎重かつ円滑な審議をお願いしたい」旨の挨拶がありました。

総会議長には、定款の規定に基づき会長が就任し、議事録署名人を選出して議事に入りました。

議事では、「前年度の事業報告」「収支決算報告」「新年度の事業計画案」「収支予算案」のほか「役員補選の件」及び「平成25年度公益目的支出計画実施報告書」も上程され、全ての議案が全会員一致で承認されました。

来賓として、栃木労働局長堀江雅和様、栃木労働局労働基準部長小野里八郎様、宇都宮労働基準監督署長小林茂様ほか栃木労働局の幹部の皆様並びに県下労働基準監督署長のご出席を賜り、議事終了後、来賓を代表して堀江栃木労働局長からご祝辞を頂戴いたしました。ご祝辞では、定期総会開催への祝意に加え、過重労働対策や労働災害防止、ポジティブアクションの積極的な取り組みなど、栃木労働局行政運営の重点事項について、丁寧にご説明をいただきました。

総会終了後、ご来賓の皆様を交え意見交換会を開催し、参加者一同和やかなうちに情報交換や懇親を深めました。



平成26年度（一社）栃木県労働基準協会連合会役員名簿

（平成26年5月26日現在）

役 職	氏 名	所属協会	所 属 事 業 所	備考
会長・代表理事	藤澤 智	宇都宮	(株)足利銀行	
副会長・理事	横堀 幸三	足利	(株)トチセン	
副会長・理事	山内 一生	栃木	日立アプライアンス(株)空調事業部栃木空調本部	新任
副会長・理事	川崎 誠	佐野	(株)川崎製作所	
副会長・理事	樽見 正衛	鹿沼	鹿沼木工合資会社	
副会長・理事	小貫 満康	塩那	(有)小貫光学工業所	
副会長・理事	坂口 豊彦	日光	古河電気工業(株) 日光事業所	新任
副会長・理事	黒澤 良二	真岡	日産自動車(株) 栃木工場	
理 事	藤井 昌一	宇都宮	藤井産業(株)	
理 事	永野 尚	宇都宮	富士重工業(株) 宇都宮製作所	
理 事	齋藤 好章	宇都宮	(株)福田屋百貨店	
理 事	伊藤 克俊	宇都宮	東野交通(株)	
理 事	南 龍一	宇都宮	(株)クボタ 宇都宮工場	
理 事	岩澤 理夫	足利	岩澤建設(株)	
理 事	富田 隆	足利	足利小山信用金庫	
理 事	角 幸嗣	足利	日本製紙(株)足利工場	
理 事	坪井 洋治	栃木	富士通(株) 小山工場	
理 事	瀧井 博之	栃木	(株)小松製作所 小山工場	新任
理 事	白銀 誠司	栃木	昭和電工(株)小山事業所	
理 事	安田 浩一	栃木	GKN ドライブラインジャパン(株)栃木工場	
理 事	柳橋 公明	佐野	(株)東輝	
理 事	大嶋信太郎	佐野	住友大阪セメント(株)栃木工場	
理 事	川上 貢一	鹿沼	川上建設(株)	
理 事	岩見 高士	塩那	(株)浜屋組	新任
理 事	高橋 温	塩那	(株)アイ電子工業	新任
理 事	森 昇二	日光	医療法人英静会 森病院	
理 事	土井 正人	真岡	(株)神戸製鋼所 真岡製造所	新任
理 事	野沢 岩男	真岡	千住金属工業(株) 栃木事業所	
専務理事	藤田 英二	事務局	(一社)栃木県労働基準協会連合会	
監 事	増淵 正二	宇都宮	フタバ食品(株)	
監 事	橋本 仁	宇都宮	栃木小松フォークリフト(株)	

副会長就任の御挨拶

(一社) 栃木労働基準協会 会長 山内 一生



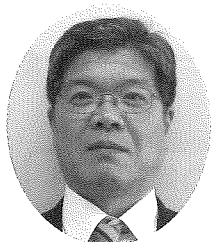
本年度の連合会総会において副会長を仰せつかりました、日立アプライアンス(株)の山内でございます。労働基準監督署のご指導を仰ぎながら、労働災害防止に向けた活動を協会会員の皆様と共に、全力で取り組んでまいります。本年1月からの栃木労基署管内に於ける休業4日以上の労働災害は、昨年より増加傾向に転じていることから、労働災害の防止に向けた積極的な取り組みが求められています。こうしたことから、今年度も栃木労基署管内では事業場に於ける安全意識の向上と労働災害の防止に寄与すべく、「安全宣言」運動を展開し、「安全は自らが宣言し、自らが実行する」の合言葉の元、労働災害の低減に向け、取り組んで参ります。会員の皆様のご指導・ご鞭撻を仰ぎ、精一杯職責を全うしてまいりますことをお誓いし、就任にあたって

のご挨拶とさせていただきます。

(日立アプライアンス(株)栃木事業所)

副会長就任の御挨拶

日光労働基準協会 会長 坂口 豊彦



前任の平田副会長より引継ぎ、栃木県労働基準協会連合会副会長に就くこととなりました、古河電気工業株式会社日光事業所長の坂口豊彦です。また、本年度より日光労働基準協会会長に就任し、日光労働基準監督署および関係各位のご指導、ご協力をいただきながら、労働災害の防止等の活動を進めております。

労働災害は、長期的には減少する傾向にあります。直近では若干の増加となっています。このような中、企業においては「安全が何事にも優先する」という変わることのない理念のもと、安全な職場環境を創り労働災害を低減していくことは、責務であると考えます。このような思いを強く持ち、労働災害の低減・安全な職場環境の実現に向けて、労働行政関係の皆様および

会員各社のご協力をいただきながら活動を推進していきたく思いますので、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

(古河電気工業(株)日光事業所)

平成26年度栃木地方産業安全衛生大会のご案内

今年も、下記のとおり、栃木地方産業安全衛生大会を開催いたします。栃木県の産業安全衛生の取組みの一層の強化に向け、参加者全員で誓いを新たにしたいと思います。各地区協会会員の皆様を始め、数多くの方々の参加をお待ちしております。

開催要領

- 1 日時 平成26年10月7日(火) 午後1時開会
- 2 会場 宇都宮市文化会館小ホール(宇都宮市明保野町)
- 3 内容 第一部 表彰式 栃木労働局長表彰、各労働災害防止団体長表彰
大会宣言
第二部 安全衛生活動事例発表
栃木労基署管内「安全宣言」運動
特別講演「東京スカイツリーの建設」～世界一の高さへの挑戦～
講師 高木 浩志 氏 / 所属 株式会社大林組建築本部プロポーザル部課長
- 4 主唱者 栃木労働局・各労働基準監督署
- 5 主催者 栃木県労働災害防止団体連絡協議会 / 一般社団法人栃木県労働基準協会連合会
建設業労働災害防止協会栃木県支部 / 陸上貨物運送事業労働災害防止協会栃木県支部
林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部

栃木労働局からのお知らせ①(健康安全課)

平成26年度全国労働衛生週間が実施されます。

平成26年10月1日～7日(準備期間 9月1日～9月30日)

平成26年度の労働衛生週間は

「みんなで進める職場の改善 心とからだの健康管理」

をスローガンとして実施されます。

全国労働衛生週間は、昭和 25 年に初めて実施されて以来、今年で第 65 回を迎えます。この間、全国労働衛生週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たしてきたところです。

栃木県内における業務上疾病の被災者は長期的には減少してきたものの平成 25 年においては、前年より 24% 増加し、内訳では腰痛災害が増加しています。

一般定期健康診断の結果何らかの所見を有する労働者の割合が平成 25 年は 54.73% と前年よりわずかながら増加しています。

平成 25 年度から第 1 2 次労働災害防止計画がスタートしており、重点とする健康確保・職業性疾病対策として、メンタルヘルス対策、過重労働対策、化学物質による健康障害防止対策、腰痛・熱中症予防対策、受動喫煙防止対策を掲げ、さらなる健康確保対策等の推進に向けて、事業者等が労働者の健康障害の防止、健康診断の結果に基づく措置の実施の促進等に着実に取り組み、健康を確保する必要があります。

栃木労働局からのお知らせ②（健康安全課）

労働安全衛生法が改正されました。

労働安全衛生法の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 82 号）の概要

1. 化学物質管理のあり方の見直し 平成 28 年 6 月までに施行予定

○特別規定の対象にされていない化学物質のうち、一定のリスクがあるもの等について、事業者には危険性又は有害性等の調査（リスクアセスメント）を義務付け。

2. ストレスチェック制度の創設 平成 27 年 6 月までに施行予定

○労働者の心理的な負担の程度を把握するため、医師、保健師等による検査（ストレスチェック）の実施を事業者には義務付け。ただし、従業員 50 人未満の事業場については当分の間努力義務とする。

○ストレスチェックを実施した場合には、事業場は、検査結果を通知された労働者の希望に応じて医師による面接指導を実施し、その結果、医師の意見を聴いた上で、必要な場合には、作業の転換、労働時間の短縮その他の適切な就業上の措置を講じなければならないこととする。

3. 受動喫煙防止対策の推進 平成 27 年 6 月までに施行予定

○受動喫煙防止のため、事業者及び事業場の実情に応じ適切な措置を講じることを努力義務とした規定を設ける。

4. 重大な労働災害を繰り返す企業への対応 平成 27 年 6 月まで施行予定

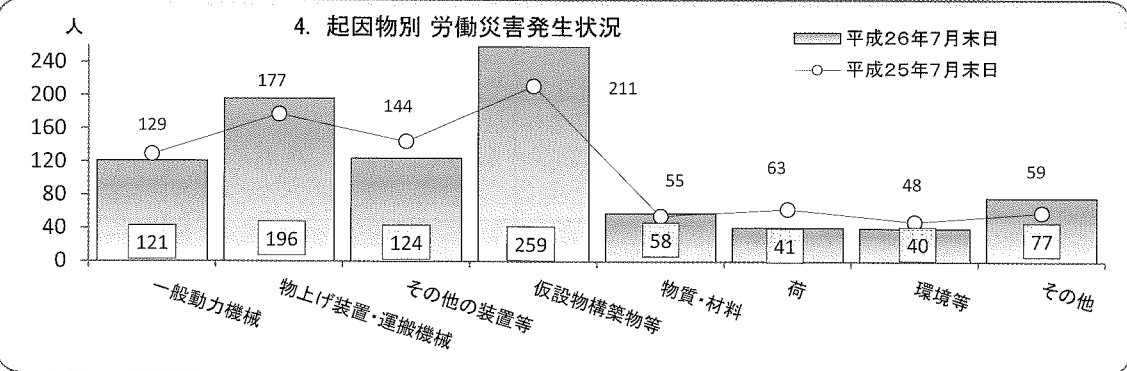
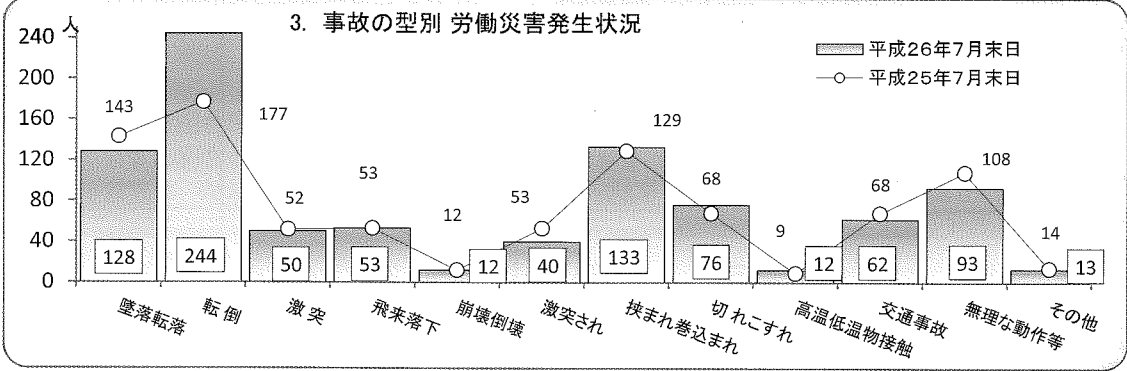
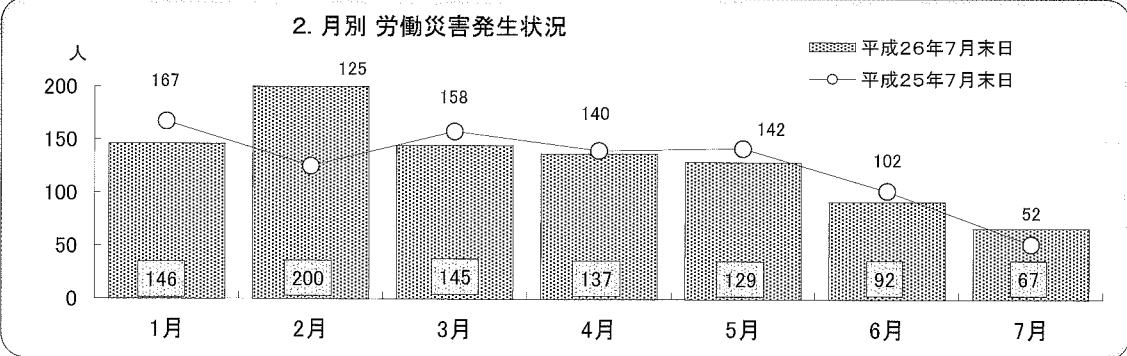
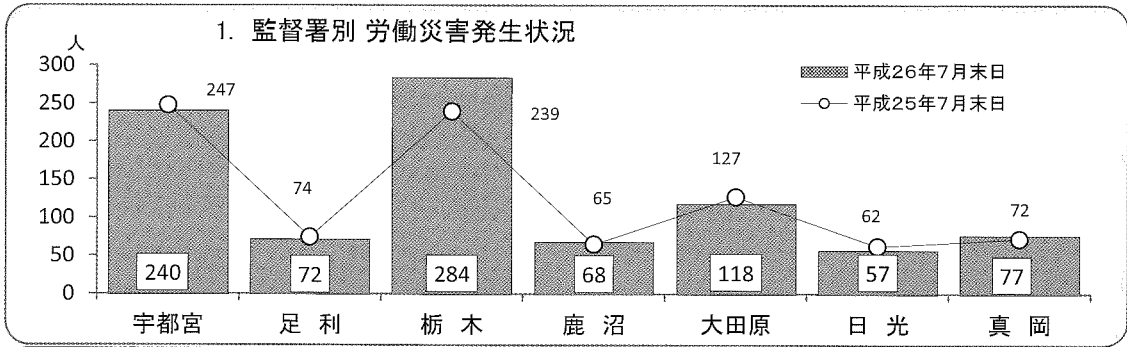
○厚生労働大臣が企業単位での改善計画を作成、改善を図らせる仕組みを創設する。指示に従わない企業に対しては大臣が勧告する。それにも従わない企業については、名称を公表

5. 法 88 条第 1 項の届出を廃止 平成 26 年 12 月までに施行予定

○規模の大きい工場等で、建設物、機械等の設置、移設等を行う場合の事前届出が廃止される。

労働災害発生状況（平成26年7月31日現在）

区分	平成25年		平成26年（速報）		増減数	増減率（%）
	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数		
全産業	886	5	916	11	+30	+3.4
製造業	259		278	2	+19	+7.3
建設業	129		112	3	-17	-13.2
道路貨物運送業 陸上貨物取扱業	88	1	115	2	+27	+30.7
林業	12		17		+5	+41.7
第三次産業	360	3	370	2	+10	+2.8



栃木労働局からのお知らせ④
改正パートタイム労働法

改正パートタイム労働法のポイント（平成27年4月1日施行）

パートタイム労働者の均等・均衡待遇の確保と納得性の向上をより一層推進するとともに、法の実効性を確保するための措置が新設・拡充されました。

<p>1 労働条件の文書交付・説明義務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昇給、賞与等の有無について、文書の交付等による明示義務 ・パートタイム労働者からの求めがあった場合の待遇に関する説明義務 <p>・雇入れ時に雇用管理改善の措置について説明義務 新設</p> <p>・相談窓口を設置し、周知する義務 新設</p>	<p>2 均等・均衡待遇の確保の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正社員との待遇の相違は、職務の内容、人材活用の仕組み、その他の事情を考慮して不合理と認められるものであってはならない旨を規定 新設 ・正社員と同視すべきパートタイム労働者(※)について差別的取扱い禁止 ※職務内容が同一、人材活用の仕組みが同一、無期労働契約、の3要件を満たす者 ➡ 無期要件を削除＝有期契約労働者も対象に 拡充 ・その他のパートタイム労働者にも、賃金の決定や教育訓練等について、就業実態に応じて正社員と均衡のとれた待遇の確保に努めることを義務づけ
<p>3 通常の労働者への転換の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正社員への転換を推進するための措置を事業主に義務づけ 	<p>5 実効性の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県労働局で、助言、指導、勧告 ・虚偽報告等に対する過料の創設 新設 ・勧告に従わない場合の企業名公表制度の創設 新設
<p>4 苦情処理・紛争解決援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情の自主的な解決に努めることを義務づけ ・都道府県労働局長による紛争解決援助、調停 	

パートタイム労働者＝1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の1週間の所定労働時間に比べて短い労働者

均等・均衡待遇の確保の促進(改正法施行後)

<短時間労働者の待遇の原則> 短時間労働者の待遇について、通常の労働者の待遇との相違は、職務の内容、人材活用の仕組み、その他の事情を考慮して、不合理と認められるものであってはなりません。

【短時間労働者の態様】 通常の労働者と比較して、		賃 金		教育訓練		福利厚生	
職務の内容 (業務の内容及び責任)	人材活用の仕組みや運用等 (人事異動の有無及び範囲)	職務関連賃金 ・基本給 ・賞与 ・役付手当等	左以外の賃金 ・退職手当 ・家族手当 ・通勤手当等	職務遂行に必要な能力を付与するもの	左以外のもの(キャリアアップのための訓練等)	給食施設 ・休憩室 ・更衣室	左以外のもの(慶弔休暇、社宅の貸与等)
①通常の労働者と同視すべき短時間労働者							
同じ	同じ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
②通常の労働者と職務の内容が同じ短時間労働者							
同じ	異なる	△	—	○	△	○	—
③通常の労働者と職務の内容も異なる短時間労働者							
異なる	—	△	—	△	△	○	—

◎・・・短時間労働者であることによる差別的取扱いの禁止(義務) ○・・・実施義務・配慮義務
△・・・職務の内容、成果、意欲、能力、経験等を勘案する努力義務

お問い合わせ先 ☎厚生労働省 栃木労働局雇用均等室 tel:028-633-2795
栃木労働局ホームページ <http://tochigi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

栃木労働局からのお知らせ⑤（監督課）

中小企業事業主の皆さまへ
「職場意識改善助成金」のご案内
(職場環境改善・改善基盤整備コース)

「労働時間等の設定の改善」※により、職場の士気を高めたり、仕事と生活の調和を積極的に取り組む中小企業事業主を支援します。

～助成額の増額、助成対象の拡充、申請期間の延長などで利用しやすくなりました～

- 支給対象となる取組の実施に要した経費の一部を、目標達成状況に応じて支給します。

助成額：上限額は最大 80 万円

栃木労働局からのお知らせ⑥（監督課）

中小企業事業主団体の皆さまへ
「労働時間等設定改善推進助成金」のご案内

事業主団体傘下の中小企業事業主が、年次有給休暇の取得推進、所定外労働時間の削減、その他労働時間等の設定の改善※などに意欲的に取り組む場合に団体への支援を行います。

- 事業の実施に要した経費の一部を、目標達成の状況に応じて支給します。

助成額：対象経費の合計額（上限 400 万円）×補助率

※「労働時間等の設定の改善」とは、各事業所における労働時間、年次有給休暇等に関する事項を改善することで、長時間労働の抑制等や労働者の生活と健康に配慮するとともに、職場の士気を高め、生産性を向上し、より良いものとしていくことをいいます。

助成金の詳細は、栃木労働局労働基準部監督課までお問い合わせください。

電話 028-634-9115 FAX 028-632-6585

栃木労働局からのお知らせ⑦（賃金室）

業務改善助成金（中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金）のご案内

中小企業等事業主において事業場内の最も低い時間給（時間換算額）が800円未満である場合に、申請の年度内にその時間給（時間換算額）を40円以上引上げ、かつ、労働者の意見を聴取した上で業務改善を実施した場合に、業務改善に要した経費の2分の1（※）または100万円を限度として、予算の範囲内で助成する制度です。

（※）企業全体の常時使用労働者の数が30人以下である場合には4分の3となります。

- 助成金に関するご相談、その他の申請または支給に関する要件等のご照会は、
栃木労働局 労働基準部 賃金室（電話 028-634-9109）
栃木県中小企業総合相談支援センター（電話 028-648-5885）
まで、お気軽にお問合せください。

- 助成金の申請先は 栃木労働局 労働基準部 賃金室 となります。

栃木労働局からのお知らせ⑧（賃金室）

最低賃金の引上げに向けた中小企業専門家派遣・相談等支援事業
「栃木県中小企業総合相談支援センター」のご案内

中小企業等事業主が、最低賃金の引上げに対応した賃金の引上げを行うためには、経営改善のほか、賃金・労働時間の見直しなど様々な課題が生じることから、これら課題を明らかにし、問題解決を支援するために、ワン・ストップで無料相談に応じる場として設けています。

ご要望により、専門家を派遣して事業上の実態を把握・分析した上で、具体的な課題の解決方法を提案いたします。 ※相談内容や会社の情報が他に漏れることは一切ありません。

- センターの運営・業務は、栃木県社会保険労務士会に委託しています。
- 開設日などの詳細は、センター（電話 028-648-5885）までご照会ください。

または、

;

でご確認ください。

平成 25 年度個別労働紛争解決制度の施行状況

《 概要 》～相談の 3 件に 1 件は「いじめ・嫌がらせ」～

- 平成 25 年度に、総合労働相談コーナーに寄せられた相談件数は 2 年連続で増加し、過去 10 年で 3 番目の高水準となる。
 - ・ 総合労働相談件数 13,058 件（前年度比+ 111 件（+ 0.9%））
 - ・ うち民事上の個別労働紛争相談件数 2,758 件（前年度比- 304 件（- 9.9%））
- 「いじめ・嫌がらせ」に関する相談が 3 年連続でトップ、件数・割合ともに過去最多を更新。反面、「解雇」「退職勧奨」に関する相談は大幅に減少。
 - ・ 「いじめ・嫌がらせ」の相談件数 878 件（前年度比+ 25 件（+ 2.9%））
 - ・ 民事上の個別労働紛争相談件数に占める割合 31.8%（前年度比+ 3.9%）
- 労働局長による助言・指導の申出受付件数は減少するも 10 年連続で 100 件超、紛争調整委員会によるあっせん申請受理件数は全国 9 位と高水準が続く。
 - ・ 助言・指導申出受付件数 108 件（前年度比- 39 件）
 - ・ あっせん申請受理件数 137 件（前年度比+ 4 件）

総合労働相談の状況

1. 件数の推移

平成 25 年度 1 年間に同コーナーに寄せられた総合労働相談（民事上の個別労働紛争に関する相談、法令又は制度に関する問い合わせ、行政指導を求める相談など）件数は、平成 24 年度を 111 件（0.9%）上回る 13,058 件となった。

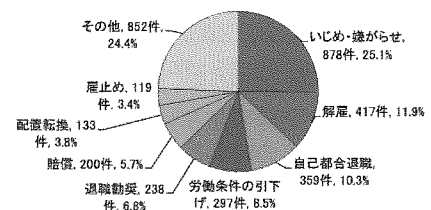
このうち、労働基準法違反を伴わない解雇、労働条件の引下げ等のいわゆる民事上の個別労働紛争に関する相談は、平成 24 年度を 304 件（▲9.9%）下回る、2,758 件となった。

2. 民事上の個別労働紛争相談の内訳

（1）相談内容別（相談内容別延べ件数 3,493 件）

相談内容別では、3 年連続で「いじめ・嫌がらせ」に関する相談が 878 件で最多となり、次いで、「解雇」に関する相談が 417 件、「自己都合退職」に関する相談が 359 件と続いている。特に、「いじめ・嫌がらせ」に関する相談を、いわゆる相談実件数である 2,758 件をベースに見ると、31.8%と 3 件に 1 件の割合となっている。

「解雇」に関する相談については、依然 2 番目と多いものの平成 24 年度からは 21%減少し、「退職勧奨」の 34%減とともに大幅に減少している。



（2）労働者の就労状況別（個別労働紛争相談件数 2,758 件の内訳）

紛争の当事者である労働者の就労状況別では、正社員が 853 件（30.9%）と最も多く、次いでパート・アルバイトが 367 件（13.3%）、期間契約社員が 224 件（8.1%）、派遣労働者が 147 件（5.3%）と続いた。

とちぎ労基連トピックス①

久島正氏に、全基連から感謝状が授与されました。

当連合会が、全基連（公益社団法人全国労働基準関係団体連合会）栃木支部として実施した、厚生労働省の委託事業「仕事と生活の調和推進事業」及び「新規起業事業場就業環境整備事業」において、指標診断アドバイザー並びに普及指導員として長年にわたり尽力いただいた功績に対し、5月28日（水）開催された全基連総会において、久島正氏（久島労務管理事務所代表）に感謝状と記念品が授与されました。



（感謝状と記念品（輪島漆器の花瓶）を前にする久島正氏）

中小企業無災害記録が達成されました。

★★中小企業無災害記録証授与制度★★

中央労働災害防止協会が実施している中小企業無災害記録証授与制度において、平成26年6月以降、記録証を授与された事業場は表のとおりです。

特に、株式会社ケーヒン那須本社工場の第5種（金賞）受賞は、栃木県では、平成22年1月の株式会社アーレスティダイモールド以来4年半ぶりの快挙です。さらに、同工場における第5種記録達成は20年12月のことで、現在も無災害が継続中となっています。



賞状と盾を前にするケーヒン那須佐藤社長

達成した事業場には中小企業無災害記録証（表彰状）と副賞（表彰盾）が授与されました。これからも無災害の継続にむけ一層の安全管理活動にお取り組み下さい。

なお、この制度について詳しくお知りになりたい場合は（一社）栃木県労働基準協会連合会（中災防から受託）にお問い合わせください。（028-678-2771）

住 所	事業場名	種別記録日数	期 間	平均労働者数
佐野市	株式会社栃木日本板硝子	第3種（銅賞）	平成21年5月1日 ～平成26年3月5日	87名
那須烏山市	株式会社ケーヒン那須（本社工場）	第5種（金賞）	平成11年3月23日～ 平成20年12月16日	97名

栃木県衛生管理者協議会総会・研修会が開催されました。

7月22日、栃木県建設産業会館において、栃木県衛生管理者協議会平成26年度定期総会及び研修会を開催いたしました。

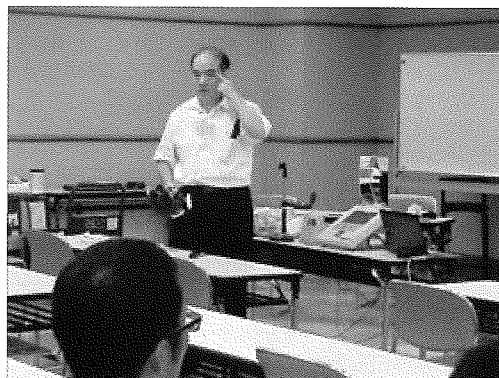
総会では、大平会長のあいさつに続き会長を議長として議事に移り、提案した議案がすべて承認されました。議事終了後、来賓の栃木労働局労働基準部健康安全課吉田課長が祝辞を述べられました。

総会終了後、栃木労働局健康安全課石黒主任労働衛生専門官と十文字学園女子大学田中茂教授のお二人を講師にお招きしての研修会に移りました。

栃木労働局健康安全課石黒主任労働衛生専門官からは、「労働安全衛生法が改正されます」と題して、6月25日公布されたばかりの改正労働安全衛生法についての説明がありました。今回の改正は、労働者のストレスチェックの導入や、化学物質管理の強化、受動喫煙防止措置の努力義務化など、衛生管理者の職務と関わりの深いものが多く含まれ、いち早い情報の取得に役立つものとなりました。

十文字学園女子大学田中茂教授からは、「化学物質の動向と進化する労働衛生保護具」と題して講話をいただきました。

印刷工場における胆管がん発症問題や世界の消費量の大部分が日本で消費されている「インジウム」の発がん性など、近年の化学物質の動向についての説明や、持参した機器を用いて防塵マスクのもれ率の測定などを通し、適正な保護具選定の重要性などについてお話がありました。また、十文字先生が自ら編集した化学物質適正管理のためのデータベース「保護具選定のためのケミカルインデックス」を収録したCD-ROMが参加者全員に配布されました。



地区労働基準協会情報

(一社) 宇都宮労働基準協会 (028-633-4133)

- ①9月10日(水) 平成26年度 宇都宮地区労働衛生大会
宇都宮市文化会館 小ホール
- ②9月18日(木) 粉じん特別教育 栃木県護国会館
- ③9月26日(金) 第3回安全衛生塾
(過重労働対策、メンタルヘルス対策)
宇都宮市文化会館会議室
- ④10月3日(金) 第2回宇都宮地区労働災害防止団体連絡会議
宇都宮市文化会館会議室
- ⑤10月7日(火) 優良事業場視察及び栃木地方産業安全衛生大会参加
鹿沼市・宇都宮市
- ⑥10月10日(金) リスクアセスメント実務研修会 栃木県護国会館
- ⑦10月17日(金) 理事会・総務部会 宇都宮市文化会館会議室
- ⑧10月18日(土) 宇都宮地区THP推進協議会
【あるけ・あるけ実践運動】
真岡市・井頭運動公園
- ⑨10月22日(水)～24日(金)
全国産業安全衛生大会参加 広島市
- ⑩11月1日(土) 第4回安全衛生塾 (KYTについて)
栃コボタ 会議室
- ⑪11月17日(月) 永年勤続従業員表彰式 コンセーレ

(一社) 足利労働基準協会 (0284-73-6660)

- ①9月6日(土)・7日(日)
職長教育 足利市民プラザ
- ②9月8日(月) 労働衛生部会 足利市民プラザ
- ③9月11日(木) 第3回役員会・理事会 足利市民プラザ
- ④9月11日(木) 労働衛生研修会 足利市民プラザ
- ⑤9月27日(土)・28日(日)
5t未満クレーン特別教育
オグラ金属(株)
- ⑥10月7日(火) 栃木地方産業安全衛生大会参加
宇都宮市文化会館
- ⑦10月19日(土) THP共催健康づくりウォーキング大会
足利七福神めぐり
- ⑧10月29日(水)・30日(木)
有機溶剤作業主任者技能講習
足利市民会館
- ⑨11月8日(土) 粉じん作業特別教育 足利市民会館
- ⑩11月26日(水) 足利地区産業安全衛生大会 足利市民会館
- ⑪11月28日(金) 労務管理部会 足利市民会館

(一社) 栃木労働基準協会 (0282-24-7758)

- ①9月12日(金) 労働衛生管理研修会(衛生週間説明会)
栃木市栃木文化会館
- ②9月17日(水)・18日(木)
産業用ロボット特別教育(教示等・検査等)
栃木商工会議所
- ③10月2日(木) 安全宣言運動「墜落災害防止対策推進講座」
栃木商工会議所
- ④10月7日(火) 栃木地方産業安全衛生大会 宇都宮市文化会館
- ⑤10月7日(火) 優良事業場見学 宇都宮市
- ⑥10月18日(金) 粉じん作業特別教育 栃木商工会議所
- ⑦10月28日(火) 安全宣言運動
【はさまれ・巻き込まれ災害防止対策推進講座】
佐野市文化会館
- ⑧11月1日(土) 栃木地区THP推進協議会
【健康づくりウォーキング大会】
みかも山公園
- ⑨11月10日(月)・11日(火)
職長教育 栃木商工会議所
- ⑩11月25日(火) 栃木地区産業安全衛生大会
栃木市栃木文化会館
- ⑪11月25日(火) 第3回理事会 栃木市栃木文化会館

(一社) 佐野労働基準協会 (0283-24-6470)

- ①9月3日(水) 佐野地区安衛大会合同委員会
佐野市勤労者会館
- ②9月3日(水) 第3回理事会 佐野市勤労者会館
- ③9月11日(火) 衛生週間準備説明会 佐野市文化会館
- ④9月22日(月) 栃木県リスクアセスメント等普及促進協議会
栃木県建設産業会館
- ⑤10月2日(木) 安全宣言運動「墜落災害防止対策推進講座」
栃木商工会議所
- ⑥10月7日(火) 栃木地方産業安全衛生大会・優良事業場見学
宇都宮市文化会館
- ⑦10月18日(土) THP みかも山ウォーキング大会 みかも山
- ⑧10月28日(火) 安全宣言運動
【はさまれ・巻き込まれ災害防止対策推進講座】
佐野市文化会館
- ⑨11月6日(木)～8日(土)
玉掛け技能講習 佐野市勤労者会館
- ⑩11月13日(水) 佐野地区安衛大会実行委員会 佐野市勤労者会館
- ⑪11月27日(木) 佐野地区産業安全衛生大会 佐野市文化会館

(一社) 鹿沼労働基準協会 (0289-62-8633)

- ①9月4日(木) 全国労働衛生週間準備説明会
鹿沼市職業訓練センター
- ②9月19日(金) 優良事業場視察研修 高崎市
- ③9月22日(金) リスクアセスメント等普及促進協議会総会
栃木県建設産業会館
- ④9月25日(木) フォークリフト運転従事者安全衛生教育
(林災防栃木県支部協力) 鹿沼市職業訓練センター
- ⑤9月26日(金) リスクアセスメント担当者研修
鹿沼市職業訓練センター
- ⑥10月4日(土) 鹿沼THP推進協議会ウォーキング
日光だいや川公園
- ⑦10月7日(木) 栃木地方産業安全衛生大会参加 宇都宮市文化会館
- ⑧10月16日(木)・17日(金)
職長教育 鹿沼市職業訓練センター
- ⑨10月22日(水)～24日(金)
全国産業安全衛生大会参加 広島市
- ⑩11月7日(金) 鹿沼地区産業安全衛生大会 福田屋鹿沼店

(一社) 塩那労働基準協会 (0287-22-7100)

- ①9月5日(金) 全国労働衛生週間説明会
那須野が原ハーモニーホール
- ②9月18日(木) 玉掛け従事者安全衛生教育
那須クレーン教習所
- ③9月26日(金) 第3回理事会 大田原労働基準監督署会議室
- ④10月2日(木) 粉じん作業特別教育 県北体育館
- ⑤10月7日(火) 優良事業場見学及び栃木地方産業安全衛生大会
宇都宮市文化会館
- ⑥10月22日(水)～24日(金)
全国産業安全衛生大会参加 広島市
- ⑦10月28日(火) 塩那地区産業安全衛生大会実行委員会 勝田屋
- ⑧11月7日(金) 塩那地区産業安全衛生大会 勝田屋
- ⑨11月27日(木)・28日(金)
第2回職長教育 県北体育館

日光労働基準協会 (0288-21-2047)

- ① 9月3日(水) 全国労働衛生週間説明会 日光市大沢公民館
- ② 9月24日(水)～26日(金)
床上操作式クレーン運転技能講習
(那須クレーン教習所協力)
日光商工会議所今市事務所
- ③ 10月20日(月)・21日(火)
伐木等の業務(大径木等伐木作業・チェーンソー作業)
特別教育(林災防栃木県支部協力)
宇都宮市
- ④ 10月27日(月) 研削といしの取替え等の業務に係る特別教育
日光市大沢公民館
- ⑤ 10月予定 第12回健康づくりウォーキング大会
コース未定
- ⑥ 11月13日(木) 日光地区産業安全衛生大会 あさの

(一社) 真岡労働基準協会 (0285-82-5185)

- ① 9月11日(木) 全国労働衛生週間説明会 真岡市青年女性会館
- ② 9月24日(水)・25日(木)
職長教育 真岡市公民館二宮分館
- ③ 10月7日(火) 栃木地方産業安全衛生大会参加 宇都宮市
- ④ 10月15日(水)・16日(木)
安全管理者選任時研修 真岡市青年女性会館
- ⑦ 11月9日(土) 真岡地区ウォーキング大会
五行川サイクリングロード
- ⑤ 10月27日(月)～30日(木)
フォークリフト運転技能講習 真岡市公民館
- ⑥ 10月31日(金) 高所作業に対する安全教育 未定
- ⑧ 11月27日(木) 真岡地区産業安全衛生大会
フォーシーズン静風
- ⑨ 11月予定 産業用ロボット特別教育 会場・未定

**お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・(独)労働者健康福祉機構 栃木産業保健総合支援センター
平成26年度 産業保健セミナー予定表 (平成26年9月～11月)**

産業保健関係者や労務担当者の方々を対象に無料セミナーを開催しています。

日 程	セミナー等の内容	講 師	開催場所
1 9月10日(水) 15:00～17:00	作業環境測定と個人ばく露測定 ～健康障害防止を目的とした手法～	労働衛生工学担当 秋葉一好 相談員	MSCビル 5階共用会議室
2 9月16日(火) 14:00～16:00	交代勤務を行う労働者の健康管理と保健指導	保健指導担当 高橋由紀子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
3 9月17日(水) 15:00～17:00	VDT作業による健康障害の防止対策	産業医学担当 湯川 悟 相談員	MSCビル 5階共用会議室
4 9月19日(金) 15:00～17:00	メンタルヘルス事例検討会	メンタルヘルス担当 遠乗秀樹 相談員	MSCビル 5階共用会議室
5 9月24日(水) 15:00～17:00	防ごう 在職死 (勤労世代のがん対策ミニ知識)	産業医学担当 小林 淳 相談員	MSCビル 5階共用会議室
6 9月30日(火) 14:00～16:00	リーダーの意識で、『メンタルヘルス対策強化』へ	カウンセリング担当 岡本由利子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
7 10月3日(金) 15:00～17:00	メンタルヘルス事例検討会	メンタルヘルス担当 遠乗秀樹 相談員	MSCビル 5階共用会議室
8 10月9日(木) 15:00～17:00	産業医が知っておきたいKY・RAと職場の健康危機管理	産業医学担当 杉澤誠祐 相談員	MSCビル 5階共用会議室
9 10月10日(金) 14:00～16:00	ラインケア 職場のコミュニケーション ～積極的傾聴法～	カウンセリング担当 坂寄和弘 相談員	MSCビル 5階共用会議室
10 10月16日(木) 15:00～17:00	メンタルヘルスと安全衛生配慮義務	関係法令担当 大森良雄 相談員	MSCビル 5階共用会議室
11 10月28日(火) 14:00～16:00	過労死防止の労務管理対策	社会保険労務士 渡辺和幸 メンタル促進員	MSCビル 5階共用会議室
12 10月30日(木) 15:00～17:00	長期休職者への対応	産業医学担当 倉富靖子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
13 11月4日(火) 14:00～16:00	エンジョイ産業看護! 集まれ、駆け出し産業看護職	保健指導担当 高橋由紀子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
14 11月7日(金) 15:00～17:00	メンタルヘルス事例検討会	メンタルヘルス担当 遠乗秀樹 相談員	MSCビル 5階共用会議室
15 11月12日(水) 15:00～17:00	有機溶剤作業による健康障害の防止対策	産業医学担当 湯川 悟 相談員	MSCビル 5階共用会議室
16 11月18日(火) 14:00～16:00	慣れない職場で困ったら? ...その対処方法について	カウンセリング担当 岡本由利子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
17 11月20日(木) 15:00～17:00	SDSを活用した化学物質の管理とリスクアセスメント	労働衛生工学担当 岡本佳久 相談員	MSCビル 5階共用会議室
18 11月26日(水) 15:00～17:00	産業保健活動に役立つ機器実習	産業医学担当 小林 淳 相談員	MSCビル 5階共用会議室

- * 定 員 : 30名(先着順)
- * 費 用 : 無 料
- * セミナー内容 : 当センターホームページをご覧ください <http://www.tochigisanpo.jp/>
- * 会 場 : 開催場所に記載 会場の住所は次のとおり
・MSCビル(宇都宮市大通り1-4-24, 栃木産業保健総合支援センター入居ビル)
- * 後 援 : 栃木労働局 ・各労働基準監督署
- * お申し込みは FAX 028-643-0695 Eメール info@tochigisanpo.jp
- * お問合せは 栃木産業保健総合支援センター TEL 028-643-0685
- * 日程・開催場所等変更の場合には、ホームページ、メールマガジン等でお知らせいたします

研修日程、研修内容など早期情報入手は便利なメールマガジン登録を!

◆お問い合わせ先 独立行政法人労働者健康福祉機構 栃木産業保健総合支援センター TEL 028-643-0685

平成26年度各種技能講習等実施計画表

栃木労働局長登録教習機関 (一社) 栃木県労働基準協会連合会

実施月日	講習科目等	会場	受付締切	
9	1(月)～2(火)	有機溶剤作業主任者技能講習⑥	建設産業会館	8/18(月)
	8(月)～9(火)	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習③	〃	8/25(月)
	11(木)～12(金)	栃木KYTトレーナー研修①(中災防主催)	〃	
	18(木)～19(金)	乾燥設備作業主任者技能講習②	〃	9/4(木)
	25(木)～26(金)	安全衛生推進者等養成講習④(一般②)	〃	9/11(木)
	29(月)～30(火)	鉛作業主任者技能講習	〃	9/16(火)
10	9(木)～10(金)	安全管理者選任時研修②	建設産業会館	9/25(木)
	18(土)	衛生管理者試験受検直前模擬試験講習	〃	10/3(金)
	20(月)～22(水)	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習④	〃	10/6(月)
	27(月)～28(火)	有機溶剤作業主任者技能講習⑦	〃	10/14(火)
	30(木)～31(金)	プレス機械作業主任者技能講習②	〃	10/16(木)
11	8(土)	出張特別試験(関東安全衛生技術センター主催)	宇都宮大学	9/10(水)
	10(月)～11(火)	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習④	建設産業会館	10/27(月)
	17(月)	残留リスクから始める機械災害防止対策研修(中災防主催)	〃	
	20(木)～21(金)	乾燥設備作業主任者技能講習③	〃	11/6(木)
	25(火)～26(水)	有機溶剤作業主任者技能講習⑧	〃	11/11(火)
12	1(月)～2(火)	衛生管理者能力向上教育	建設産業会館	11/17(月)
	8(月)～10(水)	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習⑤	〃	11/25(火)
	15(月)～16(火)	有機溶剤作業主任者技能講習⑨	〃	12/1(月)

受講申込案内

◆申込方法・申込用紙につきましては当連合会のホームページに詳細・書式がございますので、最新のをダウンロードしてご利用下さい。

※インターネットがご利用できない方は直接お問い合わせ下さい。

URL【<http://www.tochikiren.or.jp>】

一般社団法人 栃木県労働基準協会連合会 (平日9:00～17:00 土日祝は休業)

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1 栃木県建設産業会館4階

TEL: 028-678-2771 FAX: 028-678-2775 Email: info@tochikiren.or.jp

「第73回全国産業安全衛生大会2014 in 広島」の参加申込み受付中

当連合会事務局におきまして、平成26年10月22日(水)から24日(金)までの3日間、広島市で開催される「第73回全国産業安全衛生大会」の参加申込を受け付けています。

1. 総合集会 10月22日 会場 広島県立総合体育館

特別講演「よろこびを力に…～諦めない心の育て方～」元マラソンランナー 有森裕子

分科会 10月23日、24日 会場 広島国際会議場、広島市文化交流会館ほか

2. 申込方法

パンフレットとじ込みの参加申込書(賛助会員につきましては、中災防から直接送られた専用の申込書)に所要事項をご記入のうえ、当連合会事務局までお申し込みください。FAX、郵送、ご持参のいずれの方法でもお申込みいただけます。

受付後に、参加券と請求書を郵送いたしますので、参加費は請求書に記載の口座にお振り込みください(振込手数料はご負担下さい)。

3. 参加費 一般 1名12,900円、賛助会員 1名6,400円

4. 申込締切日 平成26年10月8日(申込書必着)

5. 当日申込受付 大会各会場に、当日受付窓口も設置されています。

6. 詳しくは、中央労働災害防止協会ホームページか、大会パンフレットをご覧ください(当連合会窓口や各地区協会窓口で配布しています)。